

第 30 課 迷子の少年

الدَّرْسُ الثَّلَاثُونَ



زَيْنَبُ جَالِسَةٌ فِي غُرْفَتِهَا إِذْ تَسْمَعُ صَوْتَ  
الْجَرَسِ . تَذْهَبُ إِلَى الْبَابِ فَتَجِدُ وُلَدًا يَحْمِلُ  
كِتَابًا جَدِيدًا . يَسْأَلُهَا الْوَلَدُ :

- هَلْ نَذِيرٌ هُنَا ؟

- نَعَمْ ، هُوَ هُنَا لَكِنْ مَا زَالَ نَائِمًا .

- أَنَا ابْنُ الْكُتْبِيِّ ، وَهَذَا كِتَابٌ بَعَثَهُ إِلَيْهِ أَبِي .

تَشْكُرُ زَيْنَبُ ابْنَ الْكُتْبِيِّ وَتَرْجِعُ إِلَى غُرْفَتِهَا .

ثُمَّ حِينَ يَنْهَضُ نَذِيرٌ مِنْ فِرَاشِهِ تَذْهَبُ إِلَيْهِ فَتَقُولُ لَهُ :

- هَذَا كِتَابٌ بَعَثَهُ إِلَيْكَ الْكُتْبِيُّ . أَهُوَ هَدِيَّةٌ ؟

- لَيْسَ هَدِيَّةً . كُنْتُ قَدْ دَخَلْتُ أَمْسَ الْمَكْتَبَةَ فَشَرَيْتُ هَذَا الْكِتَابَ وَدَفَعْتُ ثَمَنَهُ . إِذْ

سَمِعْتُ وُلَدًا يَبْكِي ، فَخَرَجْتُ إِلَيْهِ فَإِذَا هُوَ وَحْدَهُ ، فَسَأَلْتُهُ :

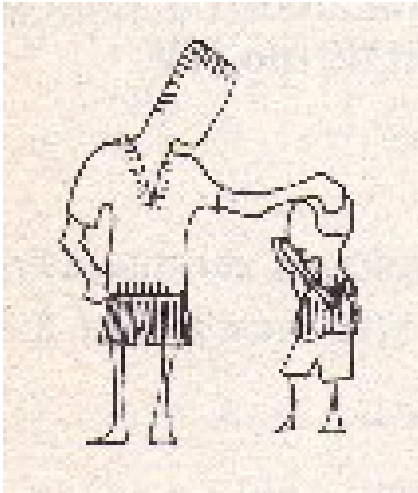
- لِمَ تَبْكِي ؟ هَلْ ضَرَبَكَ أَحَدٌ ؟

- لَا ، مَا ضَرَبَنِي أَحَدٌ .

- مَا اسْمُكَ ؟

- اسْمِي سَمِيرٌ .

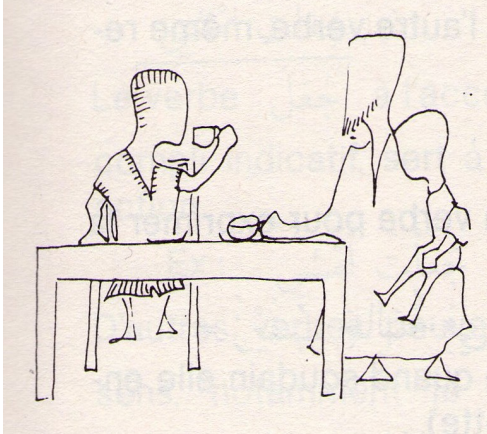
- أَيْنَ تَسْكُنُ ؟



- لَا أَدْرِي .

- مَا اسْمُ أَبِيكَ ؟

- اسْمُهُ الْحَاجُّ أَبُو بَكْرٍ .



فَأَخَذَتْهُ مِنْ يَدِهِ وَجَعَلَتْ أَمْشِي بِهِ فِي شَوَارِعِ  
الْحَيِّ وَأَدْخَلَتْ كُلَّ دَارٍ فَاسْأَلَتْهُ : مَنْ يَعْرِفُ

هَذَا الْوَلَدَ ؟ أَوْ : مَنْ يَعْرِفُ الْحَاجَّ أَبَا بَكْرٍ ؟

وَمَا وَجَدَتْ دَارَ الْحَاجِّ أَبِي بَكْرٍ إِلَّا بَعْدَ سَاعَةٍ

لأنَّهَا بَعِيدَةٌ عَنِ الْمَكْتَبَةِ . وَعِنْدَ وُصُولِي فَرِحَ

بِي أَبُو الْوَلَدِ وَشَكَرَنِي كَثِيرًا ثُمَّ دَعَانِي إِلَى

شُرْبِ قَهْوَةٍ . وَلَمَّا خَرَجْتُ مِنْ دَارِهِ نَسِيتُ

كِتَابِي ، فَمَا رَجَعْتُ إِلَى الْمَكْتَبَةِ .

< 単語 >

زَالَ	(Ai) 終わる、やむ	
كُتُبِي	本屋	> كُتُبُون
بَعَثَ	(Aa) 派遣する	
نَهَضَ	(Aa) 起きる	
هَدِيَّةٌ	贈り物	> هَدَايَا
مَكْتَبَةٌ	書店	> مَكْتَبَات
إِذْ	すると	
ضَرَبَ	(Ai) 打つ	
اسْمٌ	名前	> أَسْمَاء
سَمِيرٌ	サミール	

سَكَنَ	(Au) 住む	
دَرَى	(Ai) 知る	
حَاجٌّ	巡礼者	> حُجَّاج
شَارِعٌ	通り	> شَوَارِعُ
كُلٌّ	全部の	
بَعِيدٌ	遠い	
وُصُولٌ	到着	
شُرْبٌ	飲むこと	
قَهْوَةٌ	コーヒー	
نَسِيَ	(Ia) 忘れる	

<和訳>

ザイナブが彼女の部屋で座っていると、突然ベルの音が聞こえます。彼女が玄関に行くと、新しい本を持った一人の少年がいます。少年が彼女に尋ねます。

「ナジールはいますか？」

「はい、います。でも、彼は眠っています。」

「僕は本屋の息子です。これは父が遣わした本です。」

ザイナブは本屋の息子に感謝して、自分の部屋に戻ります。そしてナジールがベッドから起きた時、ナジールのところに行つて言います。

「これは本屋さんがあなたに遣わした本よ。贈り物なの？」

「贈り物じゃないよ。昨日僕は本屋に入ったんだ。そして、この本を買って代金を払ったんだ。すると突然、男の子が泣いているのを聞いたんだ。外に出てみると、彼は一人だったんで、僕は彼に尋ねてみたんだ。」

「どうして君は泣いているの？ 誰かにぶたれたのかい？」

「いいえ、僕は誰にもぶたれなかったよ。」

「君の名前は？」

「僕の名前はサミールさ。」

「どこに住んでいるの？」

「僕、わからない。」

「それじゃ、お父さんの名前は？」

「ハッジのアブー・バクルだよ。」

「そこで僕は彼の手を取って、一緒に町内の通りを歩き始めたんだ。そして一軒ずつ家の中に入って、こう尋ねたんだ。”誰かこの少年を知りませんか？”とか、”誰かハッジのアブー・バクルさんを知りませんか？”とかね。

ハッジのアブー・バクルの家をみつけるまで1時間かかったよ。だって、本屋から随分遠かったからね。僕が着くと、少年のお父さんはとても喜んで、僕にコーヒーをご馳走してくれたんだ。そして彼の家を出る時、僕は本のことはすっかり忘れて、本屋には戻らなかったんだよ。」

<文法>

#### ◆ 1 継続表現 مَا زَالَ

\*動詞 زَالَ [Ia]はもともと「終わる」「やむ」という意味の自動詞ですが、多くの場合、否定詞とともに用いられて、「依然一である」「まだ一している」という継続の意味を表します。その場合、この動詞は كَانَ や لَيْسَ などと同様、状況動詞とみなされ、後続の属詞は対格に置かれます。

(例) مَا زَالَ نَائِمًا 彼はまだ眠っています

\*また、属詞のかわりに直説法の未完了形動詞を用いることもできます。

(例) مَا زِلْتُ أُسْكِنُ فِي هَذِهِ الدَّارِ 私はまだこの家に住んでいます。

## ◆ 2 動詞 كَانَ の用法(3)

\*動詞 كَانَ が未完了形動詞の助動詞として用いられることは既に第28課で述べましたが、この動詞はまた、完了形動詞の助動詞としても用いられます。この場合、通常 كَانَ の前には副詞 قَدْ が置かれ、全体で過去完了の意味を表します。

(例) كُنْتُ قَدْ دَخَلْتُ الْمَكْتَبَةَ 私は既に本屋に入っていました。

\*なお、主語が كَانَ と動詞の間に置かれた場合の性数一致規則については、第28課を参照してください。

## ◆ 3 接続詞 إِذْ

\*この接続詞は動詞の前に置かれ、動作や状態の突発性を示します。

(例) زَيْنَبُ جَالِسَةٌ فِي غُرْفَتِهَا إِذْ تَسْمَعُ صَوْتَ الْجَرَسِ

ザイナブが自分の部屋に座っていると、突然呼び鈴の音がします。

## ◆ 4 関連詞 كُتُبِي

\*この語は名詞 كِتَابٌ (本) の複数形 كُتُبٌ の関連詞 (ニスバ) です。

## ◆ 5 敬称 الْحَاجُّ

\*この語は動詞 حَجَّ [Au] (巡礼する) の能動分詞です。従って、名詞用法の際には「巡礼者」と訳出することも可能ですが、多くの場合は原語のまま「ハッジ」とするのが無難でしょう。というのも、この語はメッカへの巡礼を成し遂げた人に与えられる尊称で、一生保持されるからです。

## ◆ 6 複合名詞 أَبُو بَكْرٍ

\*この固有名詞は2つの名詞から構成されています。従って、第27課で述べた عَبْدُ اللَّهِ と同様に、冒頭語は文中の機能に応じて様々に格変化しますが、後続語は所有格に置かれたままです。

(例1) أَبُو بَكْرٍ الْحَاجُّ أَبُو بَكْرٍ 彼の名前はハッジのアブー・バクルです。 [主格]

(例2) مَنْ يَعْرِفُ الْحَاجَّ أَيْبَا بَكْرٍ؟ 誰かハッジのアブー・バクルを知りませんか。 [対格]

(例3) وَصَلْتُ إِلَى دَارِ الْحَاجِّ أَبِي بَكْرٍ

私はハッジのアブー・バクルの家に着きました。 [所有格]

\*名詞 أَبُ (父) の変化については第26課を参照してください。

\*なお、このような複合固有名詞を訳出する時は、格変化に伴う音の変化は無視して、常に「アブー・バクル」とします。

#### ◆7 起動動詞 جَعَلَ

\* جَعَلَ は既に学んだように「置く」という意味の他動詞ですが、直説法の未完了形動詞が後続すると、動作の開始を表します。

(例) جَعَلْتُ أَمْشِي 私は歩き始めました。

\*同じ意味を表す動詞は他にもあります。動詞 بَدَأَ [Au] (始める) はその最も直接的なものでしょう。これらの動詞は《起動動詞》と呼ばれます。

#### ◆8 包括詞 كُلُّ

\*この語は多くの場合他の名詞を後続させて用いますが、後続語の数・相によって微妙にニュアンスが異なります。

\*後続語が単数形で非限定相の時は、「それぞれの」「個々の」という意味を表します。

(例) أَدْخُلُ كُلَّ بَابٍ 私は一軒ずつ家に入ります。

また、時や時間を表す名詞が後続すると、「每一」という意味を表します。

(例) كُلُّ يَوْمٍ 毎日

\*後続語が単数形で限定相の時は、「全ての」という意味を表します。

(例1) كُلُّ الْأُسْرَةِ فِي شَطِّ الْبَحْرِ 家族全てが海岸にいます。

(例2) كُلُّ الْيَوْمِ 一日中

\*後続語が複数概念を表す非限定相の名詞の時は、「一ごとに」「一おきに」という意味を表します。

(例1) فِي كُلِّ سَنَتَيْنِ 二年ごとに

(例2) فِي كُلِّ نِصْفِ سَاعَةٍ 半時間ごとに

\*後続語が複数形で限定相の時は、「全員の」「全部の」という意味を表します。

(例) فَرحَ مُعَلِّمُنَا بِكُلِّ تَلَامِيذِهِ 私たちの先生は生徒全員に満足しました

\*なお、この語は接尾型人称代名詞を後続させて、単数形及び複数形の限定相の名詞と同格にして用いることもできます。

(例) زُرْنَا الْمَدِينَةَ كُلَّهَا 私たちは町中全てを訪ねました。

<練習>

[1] 次の質問に答えなさい。

- |  |  |
|--|--|
| (1) أَيْنَ زَيْنَبُ ؟                                      | (2) مَاذَا تَسْمَعُ ؟                                  |
| (3) مَاذَا تَفْعَلُ حِينَ تَسْمَعُ صَوْتَ الْجَرَسِ ؟      | (4) مَنْ تَجِدُ عِنْدَ الْبَابِ ؟                      |
| (5) مَنْ هُوَ هَذَا الْوَلَدُ ؟                            | (6) مَاذَا يَحْمِلُ ؟                                  |
| (7) مَنْ بَعَثَ هَذَا الْكِتَابَ ؟                         | (8) إِلَى مَنْ بَعَثَهُ ؟                              |
| (9) أَيْنَ نَذِيرٌ ؟                                       | (10) مَاذَا يَفْعَلُ ؟                                 |
| (11) مَاذَا تَقُولُ زَيْنَبُ لِابْنِ الْكُتُبِيِّ ؟        | (12) إِلَى أَيْنَ تَذْهَبُ ؟                           |
| (13) مَتَى تَذْهَبُ إِلَى نَذِيرٍ ؟                        | (14) مَاذَا تَسْأَلُهُ ؟                               |
| (15) مَاذَا يَقُولُ نَذِيرٌ ؟                              | (16) مَتَى كَانَ نَذِيرٌ قَدْ شَرَى هَذَا الْكِتَابَ ؟ |
| (17) مَاذَا سَمِعَ نَذِيرٌ حِينَ كَانَ فِي الْمَكْتَبَةِ ؟ | (18) مَاذَا فَعَلَ لَمَّا سَمِعَ هَذَا الْوَلَدَ ؟     |
| (19) هَلْ كَانَ مَعَ الْوَلَدِ أَحَدٌ ؟                    | (20) هَلْ ضَرَبَهُ أَحَدٌ ؟                            |
| (21) مَا هُوَ اسْمُهُ ؟                                    | (22) مَا هُوَ اسْمُ أَبِيهِ ؟                          |
| (23) أَيْنَ يَسْكُنُ ؟                                     | (24) مَاذَا جَعَلَ نَذِيرٌ يَفْعَلُ ؟                  |
| (25) أَيْنَ يَدْخُلُ ؟                                     | (26) مَاذَا يَسْأَلُ ؟                                 |
| (27) مَتَى يَجِدُ دَارَ الْحَاجِّ أَبِي بَكْرٍ ؟           | (28) مَاذَا يَقُولُ لَهُ ؟                             |
| (29) إِلَى مَتَى يَدْعُوهُ ؟                               | (30) ثُمَّ هَلْ يَرْجِعُ نَذِيرٌ إِلَى الْمَكْتَبَةِ ؟ |
| (31) لِمَ لَا يَرْجِعُ إِلَيْهَا ؟                         |  |

[ 2 ] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。

- |  |   |
|--|---|
| (1) هل تسكن في هذه الدار ؟                             | (2) لا أسكن فيها لكن لي فيها أقارب .        |
| (3) ما أتى أخي إلى المدرسة اليوم لأنه ما زال مريضاً .  | (4) هذا الكتبي لا يبيع إلا الكتب الجديدة .  |
| (5) ينهض أبي من فراشه قبل كل الأسرة .                  | (6) الولد يبكي لأن أخاه ضربه .              |
| (7) يعرف المعلم أسماء كل تلاميذه .                     | (8) في المساء أمشي على قدمي في شوارع الحي . |
| (9) أذهب إلى المدرسة بالسيارة لأنها بعيدة عن دارنا .   | (10) في كل صباح أشرب قهوة باللبن .          |
| (11) يقرأ أحمد في كتاب صاحبه لأنه نسي كتابه في الدار . |   |

[3] 次の文に母音符号をつけ、日本語に訳しなさい。

في مدينة الجزائر مكتبات كثيرة . أعرف كتباً يبيع الكتب القديمة . يأتي الناس إلى مكتبته فيبيعون كتبهم ويشرون كتباً أخرى . صاحب هذه المكتبة يقرأ كثيراً من الكتب . يبيع الكتب بنصف أثمانها . لهذا يذهب إليه كثير من تلاميذ مدرستنا . يشرون من عنده كتباً مدرسية وكتباً أخرى . أمس مررت بهذه المكتبة فدخلتها وأخذت كتباً فبدأت أقرأها . وبعد ساعة قلت للكاتب : هذا كتاب جيد . سأرجع في المساء وأشريه . لكن الكاتب جعله في محفظتي وقال : هذه هدية مني إليك . ففرحت كثيراً بهذه الهدية وشكرت الكاتب وقلت له : أنت رجل طيب .

[注] مدرسي 学校の / جيد 良い、優れた / كثيراً とても、非常に

[4] 次の文をアラビア語に訳しなさい。

- (1)横丁ごとに1つの学校があります。
- (2)その少年は小さいです。彼は学校に向かいます。
- (3)なぜその少年は泣いていますか？
- (4)彼のお父さんが彼を殴りました。なぜなら彼は [犬] を殴ったからです。
- (5)私はよく眠りませんでした。なぜなら私はたくさんコーヒーを飲んだからです。
- (6)私にはこの町に親戚が一人います。でも私は彼がどこに住んでいるか知りません。
- (7)その医者はおじいさんにコーヒーを飲むことを禁じました。
- (8)私の両親は私にきれいな贈り物を送りました。
- (9)その本屋は学校から遠くないです。
- (10)私はこの横丁のすべての商人と彼らの名前を知っています。

[5] 次の文をアラビア語に訳しなさい。

その朝、私は両親よりも前にベッドから起きました。私は顔と両手を石けんと冷たい水で洗いました。私は何冊かの本を私の鞆に入れました。そして私は運動着を取りました。

私はコーヒーを飲み始めました。すると突然、私のお母さんの声が聞こえました。

「なぜあなたは今出かけるのですか？ 授業は1時間半後にしか始まりません。」

「私は運動場に行きます。」

「授業はないのですか？」

「あります。でも私たちは学校に入る前にサッカーをして遊ぶでしょう。」

私は家を出て運動場に走りました。私はそこでたくさんの仲間を見出しました。

私たちはよく遊びました。そして1時間後に学校に行きました。